

令和6年度第2回二宮町施設一体型小中一貫教育校設置研究会

日時：令和6年10月2日（水）15時00分～17時00分

場所：二宮町町民センター 2Aクラブ室

出席者：18名

原会長、山内副会長、春木会員、池田会員、小林会員、和田会員、中西会員、
北川会員、伊庭会員、藤田会員、藤原会員、杉本会員、古正会員、三好会員、
和田会員、渡辺会員、野谷会員、岡野会員

欠席者：3名

石井会員、宮戸会員、齋藤会員

傍聴者：0名

配布資料：

- ・次第
- ・資料1 提言書「はじめに」(案)
- ・資料2 提言書(案)
- ・参考資料1 参照先一覧
- ・参考資料2 二宮町施設一体型小中一貫教育校設置研究会名簿

議事要旨

1. 開会	
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・資料確認 ・非公開の確認
2. 会長あいさつ	
会長	<p>提言書の検討に入ることになります。</p> <p>研究会の中でもご意見をいただき、より良いものにしていきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。</p>
3. 協議	
(1) 二宮町施設一体型小中一貫教育校設置研究会に係る提言書の検討	
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・研究協議を通して確認した小中一貫教育と施設一体型小中一貫教育校設置の意義をふまえ、二宮町に教育委員会に対して設置計画の作成と、検討課題対応への早期着手を提言することが目的。 ・教育委員会に提出すれば、町長にも行くことになる。 ・提言書の根拠としたもの：皆さんから出された意見、研究会の度の資料の内容、研究会員のレクチャーによる知見、講演や講話で得た知見、品川学園への視察で得られた知見、個人で言った大原学院などへ行った報告内容 ・教育委員会は提言書の内容を受けて検討するとしている。 ・施設一体型を作るのは確定と議会答弁で述べられている。 ・提言書の根拠としたものについては、参考資料1で詳しく説明している。 ・資料2のP5(1)1行目の変更点「×施設分離型→○施設一体型」。
	〈 15分間程度資料読みの時間 〉
会長	<p>資料2のP5、3(1)について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2019 - 2020年に町民への説明会がかなりの回数行われた。 ・説明会統廃合について反対があり、町民の反対のある事業を進められないということで、その後触れられなくなった。 ・計画段階から対話の必要性があったと思う（大きな反対の大きな理由が、一方通行だったことではないか） ・東京大学の研究のまとめで、長浜市、柏市、相模原市、瑞穂町という4つの自治体の分析を行っているものがある。そこでは、基本計画の段階から、意見交換会やワークショップを行い、住民参加を試みている。 ・二宮でも、最初から町民参加で、計画をどのように作っていくのかというところからともにやっていくということを提案いたします。

	・グループでの話し合いを行ってください。
	<p>○はじめに（資料1）</p> <p>○提言1：二宮町教育委員会は、誰一人取り残されることなくすべての子どもたちが幸せな人生が歩めるよう、教育委員会が示すところの「めざす子ども像」の実現に向けて自尊感情、自己肯定感を高めていく取り組みを行うこと（資料2）</p> <p>○提言2：二宮町教育委員会は二宮町における施設一体型小中一貫教育校の意義を捉え、可能な限り早期の設置に向けて設置計画を作成し、学校の小規模化の解消を含む、学区再編成、設置場所、小中一貫教育の意義を踏まえた学校施設、学区変更に伴う通学手段など必要な検討を早急に始めること（資料2）</p> <p>○提言3：二宮町教育委員会は、施設一体型小中一貫教育校設置に向けて地域との合意形成を図り、地域と共に学校づくりを進めること。そのために町民に向けては単なる「説明」ではなく、計画段階から「対話」を丁寧に重ねていくこと（資料2）</p>
	<p>〈各グループの検討時間〉</p> <p>→ 〈各グループの発表〉</p>
グループA	はじめに：喫緊の課題に対して分離型でしっかりできているし、分離型でも解決していくことができるという要素は入った方が良いのではないか。
	提言1：目指す子ども像について今までも良いとなっていて、研究会でも追認した形になっている。その構造を実現するには、分離型でも施設一体型でも良いが、小中一貫が効果的であると考えていることはあった方が良いのではないか。
	提言2：二極化にならないためにも一体型、分離型でも色々できるのではないかということをと入れても良いのではないか。計画の中で、分離型を一部からでも一体型にしていくということがあると良いのではないか。
	提言3：2040年にどこに一体型を作るのか等明確に決めてから住民説明すべきという意見と、そうすると実施が後ろ倒しになるので、明確にしなくても進めるべきという意見に分かれた。
会員	何かを決めないと始まらないので、しっかりと決めたいうえで、後々変更があっても仕方ないというスタンスにしないといけないと思う。
会長	住民参加する際には、原案はある前提で進めるということ。
会員	一体型でなければ意味がないではなく、その手前の分離型でできることがあって、それは喫緊の課題の解決と密接に繋がるということを書いておいた方が良い。
会員	ありふれた日常の中で小中一貫教育の成果を得ることを目指すため

	には、施設一体型が望ましい。
グループB	はじめに：課題の解消よりも、施設一体型のメリットを書いた方が良いのではないかと。
	<p>提言1：二宮の子どもたちの課題と目指す子ども像の3行目の「弊害」という部分に引っかかった。</p> <p>課題という言葉を使って、「小学校の小規模化に伴う課題」と書き換えてはどうだろうか。</p> <p>2ページ目の「言語学教育」は、子どもたちに学ばせるという意味では、「言語教育」ではないか。「外国語」と書いても問題ないのではないかと。</p>
	提言2：話し合う時間がなかった。
	提言3：今後の住民説明などについては、施設一体型小中一貫教育校のコンセプトへの反発ではなく、統廃合の部分になるのではないかと。
会長	<p>対話をどのようにやるのだろうかという部分について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京大学の研究成果では、基本計画段階からの住民が参加する手法も書かれている。具体例もたくさんあるので、そこから学んでほしい。 ・計画を作り上げる人たちを町民から選出するという考え方もある。 ・それぞれの地区への説明会は別途必要になってくる。 ・そこでは、行政や大学研究者が入るなどファシリテーターが入っている。
グループC	はじめに：小中一貫を作ると町長は議会でも答弁しているので、これからのための意見が出た。
	<p>提言1：2019～2020年に目指す子ども像について考え合った。</p> <p>誰一人取り残されないという部分を丁寧に伝えたいが、言葉が独り歩きしてしまい、こういうふうになれないと思う子どもたちや保護者がいたときに、ため息をついてしまうのではないかと。</p>
	<p>提言2：2022年の推進項目が11項目出ているので、それを検討できているのか、それを提言書に盛り込んだことに意義がある。</p> <p>提言書の中に、学級が温かい雰囲気になったという一文があったが、こういうことの積み重ねが生きてくると思うので、その点も良かった。</p> <p>学校現場としては、できることを積み上げている。施設一体型になってここまで目指していくというところを示し、学校を後押しできる提言書になると良いと思う。</p>

	<p>提言3：提言書の後、スケジュールがどのように組まれていくのか。</p> <p>研究会はいったん終了になってくると思うが、その後も教育委員会を後押しできるような内容だと良いのではないか。</p> <p>双方のやり取りがすごく大事なので、その中で深まって合意形成に至ると思う。例えば、ラディアンホールで地区を跨いで多くの人が集まってそれを毎月やっていく等もある。</p>
グループD	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉遣いについて、×「不登校が増加」→○「不登校児童生徒数の増加」 ・P2の12行目、「約65%の子どもたちが将来、今は存在しない職業に就くと言われている次の社会では何よりも読解力が重要となること」について、やや分かりにくい表現と思う。読解力とその職業って何だろうと感じた。 ・今の分離型では限界があるということから、一体型が良いという流れになっているので、初めて見た方がなるほどといえるような内容に変えられるなら、変えても良いのではないか。 ・「ありふれた日常」というのは、施設一体型の場合、同じ施設に小中学生みんながいるからすごく良い表現であると思う。分離型だと、無理して交流させているようで、それは「イベント」になってしまうので。
会員	<ul style="list-style-type: none"> ・分離型の中でどのような取り組みをしたら良いかについてももう少しあっても良いかもしれない。 ・分離型でできることはないということではないというように受け止めてほしいし、分離型で対応すること、喫緊の課題に対処していくように言ってほしい。 ・4ページの(2)、(3)あたりで、分離型での限界性とは別にできることを少し入れても良いのではないか。
(2) その他	
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・本日の会議録は非公開。資料の取扱いにご注意ください。 ・今後の日程は、後日調整いたします。
4. 閉会	